

# ぞうぐみだより

2024.3.15

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。ぞう組での生活も残りわずかとなり、21名の子ども達が卒園の日を迎えました。子ども達と共に過ごしてきた一年間は本当に楽しく、あっという間でした。一人ひとり自分のペースで大きく、たくましく成長した姿に、嬉しさを感じています。残りの日々も思いっきり楽しみたいと思います。

4月からは小学一年生ですね。子ども園で過ごした思い出を胸に、小学校でも友達をたくさん作って、元気いっぱい笑顔で過ごしてほしいと思っています。

保護者の皆様には、たくさんのご理解ご協力していただき、感謝しています。

本当にありがとうございました。



## 豆まき

始まる前は、準備万端で意気込んでいましたが、迫力のある赤鬼・青鬼・緑鬼の登場で部屋の端に一目散に逃げていました。涙を流して怖がる子どももたくさんいましたが、「鬼は外！」と大きな声で叫び、逃げ回りながら一生懸命豆を投げていました。自分の心の中にいる鬼を追い払い、無事に鬼退治することが出来ました。

節分の由来を知ったり、鬼の被り物を製作したり、季節ならではの伝統行事に触れる機会を持つことができました。



---

# ワークブック

4月から少しずつ取り組んできて、数字やひらがなが書けるようになりました。初めは、筆圧が弱く、上手に書けているか不安に思っていた子ども達も、今では力強く書いたり、読み書きを楽しむ姿が見られます。

正しい鉛筆の持ち方やひらがなの書き順など身に付くように、ご家庭でも見てあげてください。

小学校へ行っても、たくさんのことを学んでほしいと思います。




## 体育指導

ぱんだ組から鉄棒や跳び箱、マット運動、縄跳びなど様々な運動を大塚先生に教えてもらいました。進級当初は出来なかったこともたくさんの練習を重ねてできるようになり、子ども達の喜ぶ姿や自信を持って取り組む姿が見られます。

体育指導で学んだ技を園庭でも友達と練習し、身体を動かすことを楽しんでいます。



## 剣道



きりん組から始まった剣道では、初めは竹刀が重くて、構えることも大変でしたが、「ヤー、コテ、メーン」と大きな掛け声と共に、力強く打ち込むことが出来るようになりました。

生活発表会で、身に付いた礼儀作法を見てもらうことができ良かったです。



# クッキング



一年を通して、季節の食材や園で収穫した野菜などを使って様々な物を作りました。毎月のクッキングを子ども達自身もとても楽しみにしていました。

自分で食材を切ったり、友達と協力して材料を混ぜたりしながら、料理することの楽しさを感じたり、素材に触れることで、作る工程にも興味や関心を持つことができました。



自分たちで作った物は一段と美味しく感じるようで、満足そうに食べていました。



# お別れ遠足



南海電車と大阪メトロを乗り継いでキッズプラザへ行きました。到着すると大きい仕掛けがあり、ボールが転がっていく様子を見て、これから待っている楽しいことに期待感が膨らんでいました。

荷物を置いて、文化コーナーや科学コーナーなどやってみたくなる遊びがたくさん！大きいシャボン玉の中にも入りました。

お弁当の時間では、保護者の方に作ってもらったお弁当に喜び、友達と見せ合いながら、楽しく食べました。

午後からはキッズストリートでお店屋さんごっこや職業体験、スーパーマーケットでのお買い物で遊びました。子どもの街ではチューブスライダーや迷路のような道を体験したり、壁を登ったり、つり橋を渡ったりとたくさん身体を動かして遊びました。

良いお天気にも恵まれ、そう組最後に素敵な思い出を作ることができました。